



平成30年10月12日

各 位

会 社 名 山陽電気鉄道株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 上 門 一 裕  
コ ー ド 番 号 9 0 5 2  
上 場 取 引 所 東証第1部  
常務取締役  
問 合 せ 先 経営統括本部副本部長 荒 木 素 直  
兼ゼネラルマネージャー  
(TEL 078-612-2032)

#### 当社子会社（株式会社山陽百貨店）の業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社山陽百貨店（代表取締役社長：高野 勝）が平成30年4月13日に公表した平成31年2月期（平成30年3月1日～平成31年2月28日）の業績予想を別添資料のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

なお、これに伴う当社の連結業績予想の修正はありません。

以 上

平成30年10月12日

各位

上場会社名 株式会社 山陽百貨店  
代表者 代表取締役社長 高野 勝  
(コード番号 8257)  
問合せ先責任者 取締役業務統括部長 三浦 修一  
(TEL 079-223-1231)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年4月13日に公表した平成31年2月期(平成30年3月1日～平成31年2月28日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成31年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,283	98	179	110	137.54
今回修正予想(B)	19,901	268	324	247	308.93
増減額(B-A)	618	170	144	137	
増減率(%)	3.2	173.1	80.3	124.6	
(ご参考)前期実績 (平成30年2月期)	19,185	75	137	105	131.63

#### 修正の理由

リモデル効果が続く化粧品や新ブランド・ショップを導入した婦人・紳士衣料が好調に推移したこと、また、お中元ギフトが大幅に伸張したことなどにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は、予想を上回る水準で着地しました。第3四半期以降につきましても、この基調を維持し、引き続き堅調な売上が見込まれることから、前回発表予想を修正するものであります。

※上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上